



ひまわり通信



2019年 3月 第6号

進級した頃が昨日のように思い出されますが、ついにこの『ひまわり通信』も最後になってしまいました。子ども達は1月から始まった当番活動や、日頃の生活から少しずつすみれ組になることに期待を持っているようですが、担任の私たちにとっては、また一つ大きくなっていくことが嬉しくもあり、寂しくもあり… 複雑な気持ちでいっぱいです。残りのひまわり組での生活でたくさんの『楽しい』を経験してもらえよう、子ども達に負けずに頑張っていこうと思います。

一年間、保護者の皆様にはたくさんのご支援・ご協力を頂きありがとうございました。



保育参観お疲れ様でした



4月と9月の保育参観は親子での参加型で行ってきましたが、今回はひまわり組の集大成ということもあり、『一人で座って活動が出来るところ』『話を聞いて、自分で考えて活動に取り組めるところ』を見ていただきたく、製作あそびのカレンダー作りを行いました。

保育参観の週は、「カッコいいところを見てもらう！」とノリノリなひまわり組でしたが… 当日はちょっぴり緊張していましたね。それでもハサミを器用に使いこなし、大きな丸も小さな丸も全員が自分の力で切ることが出来ました。まわりには自分で考えて好きな絵を描くことも出来ました。まだまだ生まれて4年。それでも出来ることがどんどん増え、子どもの持つ力に驚かされたのではないのでしょうか。

お忙しい中、たくさんのご参加をありがとうございました。また一つ、子ども達の思い出が増えました。



縄跳び会 頑張りました



2月8日に縄跳び会を行いました



縄跳びに初めて触れる子がほとんどだった為、最初は縄をへびに見立てて、へびをジャンプして跳び越える！という練習をして、『縄を跳ぶ』という感覚を身に付けました。

回数を重ねるごとに、両足跳びが上手になってきました。



次のステップは、張った縄を、跳ぶ！というもの。ただし、『両足を揃えて跳ぶ』というルールが追加されました。引かかるのでは… という不安でなかなか一歩が出ません



そんな練習を乗り越えて、当日は全員がメダルをもらうことが出来ました。すみれ組になったら、いよいよ自分の縄を使つての縄跳びです。

来年が楽しみですね♪

